



# 第10課 日本のアニメ産業

---

综合日语第三册

- \* 1、ごめん：→
- \* ごめんなさい、ごめんください、すまん、すみません、申し訳ありません、もうしわけございません。
- \* 2、仲がいい⇔仲が悪い
- \* ○陳さんは佐藤さんと仲がいいです。
- \* 3、気になる：どうなるかという先行きの不安が、その人の脳裏を支配する。
- \* ●担心考試的分数： 試験の得点が気になる
- \* →気にする
- \* ●把件小事放在心上：つまらないことを気にする

\* ～おかげだ。（いい結果が生じたときに使う）

\* ☆練習を端折る

\* ～せいだ。（悪い結果を生じたときに使う）

\* 解説：

\* 「～せいで」は「～（の）原因・理由で～」を表しますが、常に後件で悪い結果を表します。同じ原因・理由の表現「～おかげで」は、常に後件で良い結果を表しますから、正反対の表現となります。どちらにも使える中立の表現が「～ために」です。

\* また、「気のせい」は「錯覚」を意味する慣用語ですが、「～せいか」と不確かさを表す「か」がつくと、「断定的できないが、たぶん～（の）せいで」という語感になります。「～せいで／～おかげで／～ために」はすでに起こったことを表す「ので」系表現で、文末で推量・意志表現はできませんから注意しましょう。

\* なお、「～せいだ」の形や、単独で「せい」が使われるとき、「過失／過ち／（悪い結果になった）責任」の意味となります。

# 例文：

- \* 1. 可能是最近运动不够的原因，体重增了10公斤。
- \* ●このところ運動不足のせいか、体重が10キロも増えてしまいました。
- \* 2. 天生脑子不好使，从小就学习不好。
- \* ●生まれつき頭がよくないせいで、小さい頃から勉強の方は全然駄目でした。
- \* 3. 可能是发烧的原因，头昏昏沉沉的。
- \* ●熱があるせいか、頭がふらふらします。
- \* 4. 可能是神经过敏，我觉得门外有人。
- \* ●気のせいか、ドアの外に誰かいるような気がします。
- \* 5. “这孩子坠落的原因是国为你没都好”
- \* “不要归罪于别人。”
- \* ●「この子がぐれたのは、お前の教育が悪いせいだ」
- \* ●「人のせいにしないでよ」

\* Nったら

\* 「といたら」意味で、砕けた話し言葉に用いる。話し手が親しみ、からかい、たしなめ（告誡）、非難、心配などの気持ちをこめて話題に取り上げるのに用いる。主に子供、女性が使う。

# 例文：

- \* 1. 太郎，你在女孩子前面脸红。  
\* ●太郎ったら、女のこの前で赤くなってるわ。
- \* 2. A：松井さん昔は本当に小さくて可愛かったけど、  
\* 今はすっかりいいお母さんだね。  
\* B：老师，小学毕业之后已经都20年了。  
\* ●先生ったら、小学校を卒業してもう20年ですもの。
- \* 3. A：このカレンダーの赤丸（あかまる）はなん  
\* だったかな。  
\* B：你也真是的，忘了吧，我们的结婚纪念日哟。  
\* ●もうあなたったら、忘れたの。私たちの結婚記念日  
\* じゃありませんか。
- \* 4. 则子，你怎么了，怎么叫不会说话。  
\* ●則子っいたら、どうしたのかしら。いくら読んでも返  
\* 事が無いけど。
- \* 5. 妈，你在听我说吗？  
\* ●お母さん、ちゃんと話を聞いている？

～にほかならない：

解説：

「～にほか（他）ならない」は「～以外のものではなく、正に～そのものだ」という他の選択を否定する強い断定表現です。この点が軽視の感情を持った類義表現「～に過ぎない」と異なる点で、積極的評価の時に「～に過ぎない」に置き換えることはできませんし、下例のようにどちらも使えらる場合も語感に大きな違いがあります。



# 例文：

1. 语言不是别的，是传达意思的手段。

●言語は意思伝達的手段にほかならない。

2. 我国今天的繁荣不是靠别的，是靠国民不断努力的结果。

●今日のわが国の繁栄は、国民のたゆまぬ努力の結果にほかならない。

3. 他并没有什么表演才能，能当上演员不外乎是沾了其父亲是位著名演员的光。

●演技力のない彼が俳優になれたのは、名優だった父親の七光にほかならない。

4. 这个计划上了轨道，正是因为有老师的鼎力帮助。

●このプロジェクトが軌道に乗ったのは、先生のお力添えがあったからにほかなりません。

5. 青年期正是设定自己的目标，向着未来前进的过程。

●青年期は、自分の目標を定め、未来に立ち向かっていく過程に他ならない。

練習：

①彼の今日（いる／ある）のは、（ほかでもない／ほかにならない）、努力の賜物（たまもの）（に過ぎない／にほかにならない）。

②ほかならぬ君が窮地（ ）陥っているのに、どうして僕が（見る→ ）見ぬふりができるようか。